

第38回和辻哲郎文化賞受賞作の発表

更新日：2026年2月10日

ID:32424

資料提供日

令和8年2月10日（火曜日）

問い合わせ先

担当課 姫路文学館学芸課

担当者 徳重

電話番号 079-293-8228

姫路市制百周年を記念して創設され、今年度で第38回を迎える和辻哲郎文化賞の受賞作が決定いたしました。

一般部門 受賞作

応募点数

107点

選考委員

- 辻原登（つじはら のぼる）（作家）
- 山内昌之（やまうち まさゆき）（東京大学名誉教授）
- ロバート キャンベル（早稲田大学特命教授）

受賞作

名古屋大学大学院人文学研究科教授 日比嘉高（ひび よしたか） 著

『帝国の書店 ―書物が編んだ近代日本の知のネットワーク』（岩波書店 2025年8月7日刊）

学術部門 受賞作

応募点数

72点

選考委員

- 清水正之（しみず まさゆき）（聖学院大学名誉学長）
- 野家啓一（のえ けいいち）（東北大学名誉教授）
- 関根清三（せきね せいぞう）（東京大学名誉教授）

受賞作

立教大学文学部教授 渡名喜庸哲（となき ようてつ） 著

『レヴィナスのユダヤ性』（勁草書房 2025年2月20日刊）

授賞式の開催について

和辻哲郎の生誕日3月1日にちなんで、3月第1日曜日に式典と記念講演会を開催。

日時

令和8年3月1日（日曜日）午後1時30分から午後4時00分まで

第1部

式典 午後1時30分から午後2時50分まで

第2部

記念講演会 午後3時00分から午後4時00分まで

- 講師 鷲田清一（わしだ きよかず）（哲学者）
- 演題 「しんがり」の心構え—地域社会と「私」

会場

姫路市市民会館 大ホール

申込方法

申請フォームか往復はがき（1人1枚）のどちらかで、郵便番号、住所、氏名、電話番号、「第38回和辻哲郎文化賞授賞式参加希望」を明記のうえ、姫路文学館（〒670-0021 姫路市山野井町84番地）まで。

- 返信はがきには、申込人様の宛名を必ずご記入ください。
- 車椅子席や手話通訳などのご希望があれば、申し込み時にお知らせください。
- 応募多数の場合は、抽選となります。

- [第38回和辻哲郎文化賞授賞式・記念講演会の申請フォームはこちら](#) 別ウィンドウで開く

申込締切

令和8年2月13日（金曜日）（必着）

- 残席がある場合は、締切後も先着順で受け付けます。受付状況については、姫路文学館ホームページをご確認ください。



[第38回和辻哲郎文化賞授賞式ポスター \(jpeg、1.67MB\)](#)

関連情報

- [姫路文学館ホームページ](#) 別ウィンドウで開く

第38回

和辻哲郎 文化賞 授賞式

■日時■

令和8年3月1日(日)

午後1時30分から4時まで

■場所■ 姫路市市民会館
大ホール

■定員■ 800名 **参加無料**



記念講演会

「しんがり」の心構え ― 地域社会と「私」

講師 わし だ きよ かず
鷺田清一氏

(哲学者／大阪大学名誉教授、京都市立芸術大学名誉教授)

1949年京都生まれ。京都大学大学院文学研究科博士課程単位取得。大阪大学文学部教授などを
経て、大阪大学総長(2007～2011年)、京都市立芸術大学理事長・学長(2015～2019年)、せんだい
メディアテーク館長(2013～2025年)を歴任。現在は、サントリー文化財団副理事長、京都コンサ
ートホール館長。医療や介護、教育の現場などに哲学の思想をつなぐ臨床哲学を提唱・探求する。朝
日新聞1面に「折々のことば」を連載。『モードの迷宮』(ちくま学芸文庫、サントリー学芸賞)、『「聴
く」ことの力ー臨床哲学史論』(ちくま学芸文庫、桑原武夫学芸賞)、『「ぐずぐず」の理由』(角川選
書、読売文学賞)、『所有論』(講談社、第37回和辻哲郎文化賞学術部門)など著書多数。



●申込方法／姫路文学館ホームページの申請フォームが往復はがき(1人1枚)のどちらかで、①郵便番号 ②住所

③氏名 ④電話番号 ⑤「第38回和辻哲郎文化賞授賞式参加希望」を明記してお申し込みください。

●あて先／〒670-0021 姫路市山野井町84番地 姫路文学館 ☎079(293)8228

●締め切り／2月13日(金) 必着 申込者多数の場合は抽選

※車椅子や手話通訳などのご希望があれば、申し込み時にお知らせください。

主催／姫路市